

平成 30 年度

< 義肢装具学科 > 入学試験問題

教養（国語）

試験時間

9：30～10：30

（注意）

- 1 係員の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないで下さい。
- 2 問題は2頁～13頁に印刷されています。
- 3 国語の解答番号は ～ です。
- 4 解答用紙に氏名、受験番号及び受験科目名を記入して下さい。
- 5 解答方法は次のとおりです。

例〔1〕 埼玉県の県庁所在地として、正しいのはどれか。

① 前橋市 ② 甲府市 ③ さいたま市 ④ 横浜市 ⑤ 千葉市

- 〔1〕の正答は「③ さいたま市」ですから、解答用紙の解答番号1の横に並んでいるマーク欄の中の「③」を、鉛筆またはシャープペンシルで、「●」のように塗りつぶして下さい。
- 6 机の上には鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計（計算機能のついていないものに限る）、受験票以外は置かないで下さい。
 - 7 受験票は番号札の手前に置いて下さい。
 - 8 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外して下さい。
 - 9 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、係員の指示に従って下さい。
 - 10 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は静かに挙手をして、係員の指示に従って下さい。
 - 11 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
 - 12 途中で退室する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに挙手をして、係員の指示に従って退出して下さい。ただし、試験開始後30分間及び試験終了前10分間の退出は認められません。
 - 13 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

問題は次のページから始まる

問 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

*本文は一部原本を省略しているところがある。

(出典 高橋博之『都市と地方をかきまぜる 「食べる通信」の奇跡』より)

問一 傍線部(ア)～(ウ)の語句の意味として最も適切なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

解答番号は 12 ～ 14

(ア) よどみ

- ① 水がにごっていること
- ② 自分の中のいまわしい考え
- ③ はかないもの
- ④ ほんの一瞬の間
- ⑤ 水が流れずたまっていること

(イ) ないがしろ

- ① だらしなく振る舞うこと
- ② 後悔すること
- ③ 軽んじること
- ④ 危険にさらすこと
- ⑤ ないものと思うこと

(ウ) 対峙

- ① 並んで同じ速さで進むこと
- ② 実力に差がない者どうしが対立すること
- ③ ならみ合いながら後ずさりすること
- ④ 対立する二者が、ならみ合ったままじつと動かずにいること
- ⑤ 劣勢の状態にありながら強気で向かっていくこと

問二 空欄

I

II

解答番号は (I) 15、(II) 16

を補うのに最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

I

- ① 自分の健康や命を主体的に守る
- ② 医者に払うお金を農家に払う
- ③ 病院に行く患者を減らす
- ④ 農家として人の健康や命をケアする
- ⑤ 食べ物にお金をかける

II

- ① 農耕民族としての証を立ててみる
- ② 自然との触れ合いを創造してみる
- ③ 食べ物について考える時間をつくってみる
- ④ 「農」の時間を意識的に持つてみる
- ⑤ 自然について学習する機会を設けてみる

問三 傍線部 A 「自然環境を汚すことは、自分を汚すことと同じ」とあるが、なぜこのようにいえるのか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 17

- ① 自分の体のもとなる生きものは、自然環境を取り込みながら生きていたのだから、自然環境が汚れることは生きものの体内が汚れることになり、生きものの生命を持続することが難しくなるから。
- ② 私たちが食べものを食べるということは、食べものとなる生きものが生きていた自然環境を直接体内に取り込むことなので、自然環境を汚すことで、自分の体内が汚れてしまうから。
- ③ 自分の命と他の生きものの命、そして自然はすべてつながっているという感覚が失われた結果、自然環境を破壊することに全く罪の意識を感じなくなり、結果として自分も汚れてしまうことになるから。
- ④ 食べものによって自分の体の一部は合成されるが、食べものはもともと他の生きものの体の一部であり、その生きものも同様に他の生きものや自然の力を取り込んでいたのだから、つきつめると自然環境と自分の命はつながっているといえるから。
- ⑤ 生きものを食べることによって、自分の体の一部が生きものの体と入れ換わると同時に、生きものの体の一部は燃料ともなるので、自然環境が汚されると燃料も汚染し、燃料を消費したときに自分の体内も汚れることになるから。

問四 傍線部B「短期的に見て合理的な判断が、長期的にみると必ずしも合理的ではない」とあるが、これはどういうことか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 18

- ① そのときは五〇円分得をしたと考えられるが、自分の食べものに関心を持って食生活を送らないことで寿命をまっとうできない可能性が高くなるということ。
- ② そのときは現金が節約できて得をしたと考えられるが、食べものへの無関心な態度は将来の病気につながり、高い医療費を払うことになるかもしれないので、長い目で考えると決して得をしたとはいえないということ。
- ③ 五〇円高い方の牛乳を買うことで牛乳が製造されたすべてのプロセスの情報を入手することができ、そのプロセスを学ぶことで食に対する関心が高まるため、安全な食べものを見分ける力を養うことができるということ。
- ④ その場ではたった五〇円の価格の差であるが、長年積もり積もると大きな金額となるので、全く節約につながっていないのだということ。
- ⑤ そのときには安い値段で牛乳を買うことができ節約できたと考えられるが、安いということは必ず体にとって害になるものが含まれているため、長年その牛乳を飲みつづけることで病気になる、結局は高額な治療費につながるということ。

問五 傍線部C「リアリティの崩壊という化け物」とあるが、これはどういうことか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 19

- ① 都会から農地が消え去ったことで、人々が「食」について学ぶ場所がなくなっているという状況。
- ② 都会で体験農業を行う人を行わない人の間で、「食べものを育てる」という実際の知識に大差がついているという状況。
- ③ 都会に住む人々の多くが、「食べものを育てる」という「農」の世界から全く切り離されているという状況。
- ④ 都会から自然がなくなることで、環境の悪化が加速しているという状況。
- ⑤ 都会の人々が自然に直接触れ合う機会が全くなくなり、自然というものが知識だけのものになっているという状況。

問六 傍線部D「社会コストの低減」とあるが、これはどういうことか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。
解答番号は 20

- ① 将来自分が病気になったときに支払う医療費が減ること。
- ② 自ら農業を行い野菜を育てることで、野菜の購入費が減ること。
- ③ 高齢者が農業を行うことで、高齢者の非生産的な行為を生産的行為に変えること。
- ④ 老人ホームに入居するときに自ら負担する費用を節約できること。
- ⑤ 国など公的機関が負担する社会保障費が少なくなること。

問七 の中のア～エの文章を、文意が通るように並べ替えたとき、最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。
解答番号は 21

- ① アーウーイーエ
- ② イーアーエーウ
- ③ イーエーウーア
- ④ ウーアーイーエ
- ⑤ ウーイーエーア

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 22

- ① 食べものを食べると、ほかの生きものの体の一部が自分の体の一部になり、もとの体の一部が入れ替わって体外に放出される。
- ② 高い食べものは安いものよりも製造工程に手間をかけており体に良いので、食べものにお金をかけるのを惜しむべきではない。
- ③ 農家が体験農業を受け入れることは農家の所得増につながるが、成功しなかった場合のリスクも考慮しなければならない。
- ④ これから迎える人口減少時代では、都会で農業を営む農家が減ることにより、都会の農地も減っていくと考えられる。
- ⑤ 「食べものを自ら育てる」という体験は、「知識を得ること」「学ぶこと」「発見すること」と似ている。

平成 30 年度

< 義肢装具学科 > 国語 正答

問題番号		正答	配点
問 1	12	5	2
	13	3	2
	14	4	2
問 2	15	1	4
	16	4	4
問 3	17	4	6
問 4	18	2	6
問 5	19	3	6
問 6	20	5	6
問 7	21	2	6
問 8	22	1	6